



愛称は「ちがさき丸ごと博物館」(通称:丸博)



丸博百景 No.1 市役所議場眺望ロビーからの夕景

※丸博百景では誰でも自由に入れる景勝地を紹介します。

ようこそ「日常の旅」へ！

～第36号発刊に寄せて～

皆さま大変お待たせしました。長らく休刊していた、ちがさき丸ごと博物館の季刊誌が復活します！

取材主義!現場主義!を掲げて、丸博記者が実際に見たこと、聞いたこと、感じたことを皆さまにお伝えします。

また、この季刊誌は「茅ヶ崎に住んでいるけど、茅ヶ崎の事をよく知らない」とお困りの貴方のために、市内の

歴史、考古、民俗、自然、そしてゆかりの市民にスポットを当てていきます。

茅ヶ崎を知り、まち歩きに出てみれば、いつもとちょっと違う道に、匂いに、気持ちに、出会うことができます。

皆さまの知りたい気持ちに役立てるように、そして誰かに話したくなる、そんな季刊誌となるように全力で取材しお届けしていきますので、ぜひお楽しみください。

(丸博記者 渡辺文紘)

ちがさき丸ごとふるさと発見博物館ってなに？



2003 年よりエコミュージアム(※)という理念のもと、茅ヶ崎市の全域を屋根も壁もない博物館と見立てて、文化、歴史、自然、産業、商業、公共施設、人材(もちろんあなたも)などの「このまちらしさ」をもつ、いろいろな事柄を幅広く選び出し、これらの都市資源を調査・研究し、それぞれを関連付けて活用を図るのが、「ちがさき丸ごとふるさと発見博物館」です。この活動を通じて茅ヶ崎を知り、茅ヶ崎を好きになり、茅ヶ崎を誇りに思う人を増やし、まちの活性化につなげていきます。ぜひ皆さんも私たちと一緒に丸博に参加しませんか。

※ エコミュージアムとは、地域環境そのものが博物館であるという考え方で、運営する者も利用する者も、地域住民であることが大きな特徴です。

~~~~~ちがさき丸ごとふるさと発見博物館の主な活動~~~~~

「このまちらしさ」をキーワードに市民と一緒に都市資源を発見、分類、保存をしています。人々の記憶から薄らいでいく事柄を記録し、さらに都市資源の価値を深めるため、市民と市が一緒に調査研究を行い、都市資源が後世まで保存・活用されるようデータベース化や発表(企画展)を行います。



ちがさき丸ごと博物館講座(基礎編)

「知って、巡って、気づいて、交流する」をコンセプトに茅ヶ崎のことを基礎からまるっと学べます。茅ヶ崎の考古は?生き物は?歴史は?民俗は? その道を極めた講師陣が茅ヶ崎のことを全8回に渡って分かりやすく伝えます。各回受講後にレポートを提出して、卒業を目指しましょう。次回は2024年1月に開催予定!



活動内容や都市資源の情報を発信

ちがさき丸ごと博物館の活動や都市資源を季刊誌やホームページで紹介します。また都市資源の案内板を設置するほか、まち歩きコースをガイドブックやリーフレットでまとめています。皆さんが茅ヶ崎の歴史文化に気軽にふれ、楽しく散策できることを支援します。



令和5年(2023年)3月1日 36号 発行・編集 茅ヶ崎市教育委員会 社会教育課 ちがさき丸ごとふるさと発見博物館アクションプロジェクト

〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎 1-1-1 Tel 0467-82-1111

バックナンバーは

ちがさき丸ごと 季刊誌

検索



HPはこちら